

広 報

ふじかわ

2月号

昭和57年2月20日発行

No. 247

町のメモ

昭和57年2月1日現在

人口	17,018人
増減	- 8人
男	8,425人
女	8,593人
世帯数	4,309世帯
面積	31.09km ²

富士川町 企画開発課



あれ、ぼくの福豆

(表紙の言葉は2ページに)

町の今年の目標
「笑顔であいさつ明るい町に」

今月のテーマ

広報ディスプレイション

待ち望まれる中央公民館

私の青写真

観客を重視した ホール作りを

小山 斎藤善計さん(31)
富士川町にはいくつもの文化活動があり、どの文化活動のグループも発表する場所に頭を悩ましているのではないかとと思う。そのうちの一つに劇団「創炎」がある。この町で生まれ何十人もの若者が守り育ててきた劇団なのである。この町でみなさんに支えられなが



提言者
朝比奈芳己さん

富士川町文化協会(会長―秀村敏郎)傘下の劇団「創炎」が発足して十七年たちました。十四年前までは、町立第一中学校の講堂で年一回の自主公演を上演していたのですが、体育館を建てるということで講堂が取り壊しになり、私たちはやむなく他町の蒲原文化センターで上演するようになりました。

ら、大きく育っていったら幸せである。そのためには、いろいろな人たちに演劇を理解し、親しんでもらいたいと思う。アマチュアだけでなく、プロの素晴らしい演劇も上演できる舞台・照明・外部の音をしゃ断できる防音装置・大道具の出入りが楽にできる舞台裏・控室・大小二つのホール。それよりも一番お客さんに気持ちよく見てもらえる客席、体の不自由な人たちも車イスで入ることのできる

活動するの 便利な場所へ

相生町 斎藤孝子さん(58)
昭和38年に発足した文化協会でご縁あって発足当初から現在まで

り・衣装合わせ・照明音響効果の検討―こうして本番を迎えるわけですが、苦勞の末、町民のみなさんに観てもらおうと思っても―。

中央公民館ができれば、今まで行っていた年一回の自主公演にとどまらず、文化祭はもろろんのこと、小・中学生むけ、老人クラブむけの芝居などもどしどし企画したい―そうして、地方の時代にふさわしい文化町の一環となりたい―こう考えています。

後に悔を残さないよう 十分に研究して

文化協会 舞踊部
長年の念願であった中央公民館の建設も間近になり、喜びの内に「こんな公民館が欲しいとか、どうせ新しくできるのだからいろいろと設備のとのった文化センターが欲しいね」などと語り合っています。私たちは長い間、照明も

3月のテーマ

ぼくたちの子ども会活動

ぼくは、小池子ども会(美鈴会)の前期の会長をつとめました。ぼくもはじめは「子ども会活動でみんなといっしょに考えたり、行動したりしていきけるのだからか」と、とまどいがちでしたが、今はみんなと楽しくやっています。では、ぼくたちが

- 4月からやってきた行事とこれからやるものをしようかいたします。
- 4月―1年生をむかえる会
- 5月―親子ゲーム大会、6月―球技大会の練習、7月―球技大会、8月―ほうし活動・児童館合宿・盆踊り
- 10月―子ども文化祭、12月―クリスマス



ります。もつとぼくたちが、のびのび遊べるような場所を作ってもらいたいと思います。

第一小学校六年 加藤誠くん

音響効果もまったく悪い町立体育館で文化祭に参加してきました。静岡、清水と、各所のホールに入るたびに、このような舞台が良いとか悪いとか、また素敵な舞台で思いきりできたら―と思いつけてきました。その中で一番心に残っているのは、静岡市民文化センターです。当町でも大ホールとまではいなくても、せめて中ホールくらいは欲しいと思います。入口の壁画も名人の彫金でたいへん立派です。それに舞台・客席・照明・音響など、どれも良くできています。さらに裏の楽屋も、鏡台の前の照明・各室の広さ、舞台への出入りなど、出演者だけでなく、舞台の裏で働く道具方の人たちの働きやすいようにと、すべて便利に舞台裏が広く取ってあります。

文化活動の 拠点となる施設を

新町本町 杉山正作さん(59)
町立体育館の前身である公民館が廃止されて後、私たちの気持ちに何か空しさがありました。しかし中央公民館の建設計画が着々と進んでいるということは、当町の文化活動に新風が吹き込まれるのも間近で、意義深いものと思われま

1月末、町立第二小学校へ次の ような手紙が届けられました。

先日、直人が友だち二人と拾ったお金七千円(一年前に)をいただいてきました。三人で分けるつもりでいたようですが、困っている人に寄付したいと言います。三年生の桐山健次くんや、二年生の望月昭宏くんの同意ももらったようですので、学校へ持っていかせ

人の気持ちを生かしてやりたい と思います。よろしくお願ひいた します。

先先生 渡辺美代子
そこで第二小学校では、直人くんたちの善意の心にそった使

子どもたちに 夢のあるものを

中沢 桜井裕子さん(37)
私は時々、富士川町にもこんな会館があつたらいいなあ、と思っ

青少年のための 中央公民館に

大北 西郷 勝さん(37)
今、全町民が最も待ち望んでいるのが、中央公民館の建設だと思

3月のテーマ

- 対象者 小学生
- 字数 四百字づつ原稿用紙一枚
- 締切り日 3月9日(火)まで
- 投稿先・問い合わせ先 富士川町役場・企画開発課 岩淵一二一番地
- 注意事項 今回は小学生のみなさんが対象者です。しかし、匿名者の原稿は掲載しませんから、締切り日までに、原稿用紙に必ず住所・氏名・学年・年齢を記して投稿してください。投稿数が多い場合には、掲載できないこともありますからご了承ください。

なお、投稿された原稿は原則としてお返しすることができません。

ママと記者の 役場訪問記

～経済課編～

今月は私とコンビになった「世界農林業センサス」の調査結果でみますと、五世帯のうち一世帯が農家であり、町人口の約二〇割が農業従事者となります。私も農業従事者の一人のため、ここではやはり「生産性が低いから農業にみきりをつける、後継者に自分の苦勞を押しつけたくない」といった農家や、老人パワーの農業でなく、もっと前向きな生き方はないだろうか——などといった農政の話が中心になってしまいました。行政面からの指導ももちろん必要ですが、農業従事者もいつも状況を把握して自らの力によって何かをみつめていかなければならぬことを痛感しました。

余談はこれくらいにして、大木経済課長にうかがったお話を記します。まず、経済課の仕事は大別しますと、産業係と商工観光係の二つに分けられます。つぎにこの二つの係の仕事を見ることにします。

産業係 農政と、林政では間伐などの指導を行っています、しかしみなさんもご存知のとおり、現在農業自体が低迷状態にあり「この農作物を作ったら、今後うまくいきますよ」と、自信をもって農家にすすめられるものもないため、非常に指導が困難なのが現状です。ここで参考までに、富士

川町の農家を昭和55年2月に行つた「世界農林業センサス」の調査結果でみますと、五世帯のうち一世帯が農家であり、町人口の約二〇割が農業従事者となります。私も農業従事者の一人のため、ここではやはり「生産性が低いから農業にみきりをつける、後継者に自分の苦勞を押しつけたくない」といった農家や、老人パワーの農業でなく、もっと前向きな生き方はないだろうか——などといった農政の話が中心になってしまいました。行政面からの指導ももちろん必要ですが、農業従事者もいつも状況を把握して自らの力によって何かをみつめていかなければならぬことを痛感しました。

商工観光係 商工業の育成指導では、商工会に比重がかかっているのが現状ですが、三年に一回、計量器の検査を行っています。また観光事業は、静岡庵自然遊歩道の整備を行っています。

最後に話をうかがって一言。◎稲作転換↓休耕地↓荒地の問題も、米の消費が少ないことに最大の原因があります。みなさん



左から大木経済課長と常盤・桐山両モニター

お米をもっと食べましょう。

◎農地を宅地などに転用する時は必ず農業委員会（経済課に事務局があります）に相談してください。

◎メジロを飼うには町長の許可が必要ですが、また、うぐいすを飼っている人は、ぜひ経済課で更新手続きをしましょう。なお、うぐいすは保護鳥なので、今後捕獲して飼うことは許されていません。

◎富士川での釣りは、静岡県内水面漁業調整規制によって、アユの場合は6月1日～1月31日までの間だけ釣りをしてもよいことになっています。しかし、この期間であっても、ゴロ引きや投網などは禁止されています。広報モニター 常盤君子

エネルギーを有効に利用し 快適な住まいづくりを

家庭での省エネルギーというと、すぐ「節約」したり、「我慢」することを連想しがちですが、決してそればかりではありません。むしろ、どうしたらエネルギーを有効に利用できるかを考えながら、快適な住まいづくりを心掛けること、これが住まいの省エネルギーです。そこで、家を新築、または増改築する時の、あるいは今の住まいでもできる「住宅の省エネ・チェックポイント」をあげてみました。

◆断熱材の利用を

屋根・天井・壁・床に断熱材を入れると、夏は熱気の侵入をくい止め、冬は熱が屋外に漏れるのを防ぎます。また、しっかりと断熱化された住宅は、室内の温度差が小さく快適さが増し、壁や押入れの表面の結露の発生を防ぐことができます。

◆断熱・気密性の良い窓に

断熱性の良いサッシにすれば、

◆太陽熱温水器などの積極的な利用を

無尽蔵に存在する太陽熱を利用して給湯を行うことは、省エネルギーに大きな効果があります。

◆効率の良い設備機器の利用を

暖房、給湯、照明、冷房などの設備機器は、効率の良い無駄のないものを使いましょう。

◆設備機器は目的に応じて

暖房機器は、部屋の大きさや用途、使う人などに合わせて選びましょう。また、必要以上に明るい光は、エネルギーの無駄使い。点滅もこまめにしましょう。

◆建物の形は単純に

複雑な形にするほど熱の出入りが多くなります。

◆間取りに工夫を

居間などよく使う部屋は南側に設けましょう。

◆すき間風をシャット・アウト

すき間風の入る窓は、市販のクッション・テープですき間をふさぎ、また、カーテンやブラインドを利用して、風の出入りを防ぎましょう。

◆木や芝生を植えましょう

植木は、直射日光や風をさえぎります。また芝生は熱を吸収して太陽熱の反射を防ぎ、屋内への熱の侵入を少なくする効果があります。



充実した人生を送るために

昨年の3月、中央教育審議会が「生涯教育について」と題する生涯教育に関する小委員会報告を公表しました。そこで今月は、この報告をもとに生涯教育の意義や必要性について考えてみましょう。

◎生涯教育とは

生涯教育の考え方について同報告は、人々が充実した人生を送ることを目指し、それぞれの自発的な意思に基づき生涯に渡って行う学習を「生涯学習」ととらえた上で「この生涯学習のために、自ら学習する意欲と能力を養い、社会のさまざまな教育機能を相互の関連性を考慮しつつ総合的に整備・充実しようとするのが生涯教育の考え方」であるとしています。私たちの身の回りには、さまざまな教育の機会が、公的なものばかりでなく民間の教育文化事業などを含めて数多くあります。しかし生涯教育の考え方からみると、必ずしも満足すべき状態ではないといわざるをえません。たとえば学習についての身近な情報提供や相談体制がまだ十分でなかったり、社会人に対する大学など高等教育機関の受け入れが

◎なぜ生涯教育が必要か

生涯教育の提唱者であるポールラングラン（仏）は「人間は一度得た一組の知識や技術だけで自己の全生涯を全うできるといってはいけません。この言葉は、現代社会に生きる私たちがその環境に自ら積極的に適応していくためには、生涯に渡って学習する必要性に迫られる——つまり、生涯学習・生涯教育がいかに必要かを端的に説明しているといえます。いったん修得した知識や技術の役立つ年数が長かった時代の教育のあり方では、今日もはや私たちの求める教育・学習内容に及ばないものが出ています。こうしたことから、学校教育だけでなく社会にあるさまざまな教育機能を、生涯に渡って必要な学習のために総合的に整備・充実していくことが、今必要ではないかと考えられます。

税の豆知識

(その7)

住民税の話の最後として、みなさんからこれまでに寄せられた質問にお答えします。

■年の中途で引越した場合の課税市町村は
私は昭和56年1月20日にA町からB市へ引越しました。昭和56年度の住民税はどちらへ納めることになるのですか？

回答 昭和56年1月1日現在であなたの住所はA町にあったのですから、その後B市に引越したとしても、昭和56年度分の住民税はA町に納めることとなります。

■退職した翌年にも住民税の納税通知書がきたが
私は退職した年に退職金から住民税を天引きされましたが翌年にも納税通知書が送られてきました。これはどういうわけでしょうか？

回答 退職者が受けた退職所得に対する住民税は、退職手当が支払われる時に天引きされ、その支払者（特別徴収義務者）を通じて町に納入されますが、退職所得以外の所得に対する住民税は、その翌年に納めることとなります。ですから、あなたの場合は、退職した年分の退職時

その制度や運用の面で柔軟性に欠けること、あるいは家庭教育、社会教育などの相互の連携協力が不十分なことなど多くのことが、あげられます。これらの点については今後生涯教育を推し進めていく上で、さらに改善・工夫がなされなければなりません。

■課税最低限とは？
回答 所得控除の適用によって納税者の収入や所得がどの程度であれば税金がかからないという一応の目安です。昭和55年度の住民税所得割がからない収入の限度を計算してみると、夫婦と子ども二人の給与所得者の場合、百五十八万四千円となっています。

戸籍の窓

57・1・1〜1・31届出 (敬称略)

おめでた

区名	出生児	保護者	続柄
相生町	大野 恵祐	雅司	長男
〃	高山 愛理	正視	長女
舟山町	多藝 真帆	忠勝	長女
大北町	蓮池 洋和	高好	長男
〃	望月 史雄	悟	二男
八幡町	二又川 直紀	富士夫	二男
〃	望月 史雄	悟	二男
新町	清水 朋子	正隆	長女
新町本町	久美子	秀幸	二女
本通四	鈴木 規雅	行敏	三男
東町二	古木 勇治	悦雄	長男
南町二	秋山 美紀	和男	二女
八幡町二	又川 直紀	富士夫	二男
〃	望月 史雄	悟	二男
旭町	望月 光夫		四一
堺町	望月 國太郎		七六
東町二	小原 清子		四一
〃	鈴木 操		一五
八幡町	小林とし子		五二
〃	佐野 邦雄		四九

一里塚



昨年の11月から本年2月にかけて町内各地区(三十一会場)で行われた「町政を語る町民の集い」に町長に同行して出席させていた。同集いの内容は、町長のあいさつに始まり、町の当面する大きな課題(施策・計画)について町長から話していただき、その後区民のみなさんからの質疑・地域の要望・町政に対する提言という順序で、しかも談話的に話し合いが進められた。しかし各地区ともみなさんからの発言は、ほとんど質疑と地域の要望的なものに始終し、町政に対する提言的な発言は、一、二—もう少し提言的な発言があってもよいのではないかと

うように思われた。また各地区の要望も、共通的に側溝の汚水問題や溝ぶたの問題、地域間の連絡道的な問題、さらに松野地区を中心に県道富士川—身延線バイパスの早期完成を、というものが多かった。中には、行政が新たに手を下さなくても、地域において常日ごろの維持管理さえ徹底していたらば—というように思われる問題もあった。

全体的には、出席した人数にもよるかも知れないが、また時期的に寒いということも手伝ってか、会場そのものからかもし出される雰囲気も、その地区地区によって異なり、あたかも各地区を象徴しているかのようにさを感じた。

「町政を語る町民の集い」に出席して、感じたままに話してみま

林

えているこのごろです。

儘下町 羽山 良実 隆 二女

かなしみ

区名	氏名	年齢
相生町	望月 平作	八〇
〃	長谷川シマ	八一
旭町	望月 光夫	四五
堺町	望月 國太郎	七六
東町二	小原 清子	四一
〃	鈴木 操	一五
八幡町	小林とし子	五二
〃	佐野 邦雄	四九

おわび

本紙1月号「俳句会」の俳句のなかに誤った掲載がありましたので、次のとおりおわびして訂正いたします。

- 南町 影島 智子
ホームの端好む東京一茶の忌
- 清水町 宇佐美裕子
夕日享け掛大根の白失せぬ
- 本通り 古木喜久恵
母逝きて故郷へ無音年語る

編集後記

2月4日は「立春」でした。この日から暦の上ではもう春—とはいっても、余寒は一層厳しいようです。みなさんは、いかがお過ごしですか。私はこたつにあたり「坂シリーズ」につぐ新企画を考えているこのごろです。

おかあさんの知恵袋

1月9日 ゴミの出し方点検に「ふよの会」と消費生活研究部の役員が、松野地区へ出かけました。その結果報告を兼ねて、みなさんに注意してほしい点を記してみます。

- ◎スプリーのあき缶は穴をあける
- ◎電球などは紙に包んで壊す
- ◎ビンのみた(金物)は缶の日に
- ◎ガラスなど袋に入れる時は袋を破らないように(回収者が負傷することがあるそうです)
- ◎電気のコードは金物類の日に
- ◎オルゴールなどのように木箱に鏡がついている場合は分別して
- ◎台所のゴミは水分を十分切って
- ◎竹串やはしなど袋を突破するようなものは、短く折ってから袋に入れる
- ◎ダンボールの箱などはつぶしてひもで束ねる
- ◎じゅうたんやござなどは三十センチくらいに切って出す
- ◎袋の口はしっかりと締めて
- ◎ゴミは回収日に出す

このようなことは、私たちがちよつと気をつければすぐに直せることではないでしょうか。次回は富士川地区を点検してみたいと思います。

ふよの会・消費生活研究部

富士川短歌会

1月歌会詠草(天野寛選)

宮町 若月 幸江
紅の色鮮やかにふふみたる梅の蕾は枝に満ちたり

宮町 荻野 敏音
設計に意見いられし吾が町の公会堂の完成間近となりぬ

相生町 長谷川ゆり子
歌会始めに陛下はわが町富士見ゆる富士川橋を詠み給うなり

四十九 辻 すみじ
薬師堂の庭にわくらは散りしきてふみならしつわれ一人行く

本通り 桐谷 静子
匂ひたつそば汁かこみうからみなすこやかにして年越さむとす

上町 斎藤 典子
風ぎわたる西伊豆の海刻々と彩かりゆく黄金の海原に

小池 中川しな子
一束にまじりて幾枚賜わりし友の賀状に胸ふくらます

四十九 塩川 恒子
着ぶくれてなおふるえつつ剪定す入日は早き峽の梨畑

相生町 藤沼 満
仕上りし大たこ持ちて孫と親角まがり行く河原に向きて

坂下 川口 久代
鈴ひもに手のとどくほと育ちたる孫は詣でぬ八坂の神に